



## につぼん・食の哲学塾 2017

### 「 CSAフォーラム in みやぎ・鳴子温泉郷 」

#### ～「作り手と食べ手とが育て合う」新しい農のカタチCSAとは？～

ひとりひとりが考え、行動できるよう、みんなで日本の食と農、地域を考える「につぼん・食の哲学塾(第7回)」を宮城・鳴子温泉郷で開催します。

機械化された大規模農業中心のアメリカで、農家と消費者が直接つながり合う新しい農の形「CSA (Community Supported Agriculture)」(地域支援型農業)の運動が急速に拡大しています。あのアメリカで、何が変わり、何が求められているのか？10ヶ月間にわたり、米国・ニューヨーク州を拠点に、CSAの先進地を実際に目で見て調査・取材をしてきた、門田氏が現地レポートを行います。CSAの本質とは何か？国内各地域でも、いい動きを気軽に取り入れられるヒントがここに！

鳴子の米プロジェクトが、地域で支える農業を目指して生まれた「ゆきむすび」のおむすびを食べながら、みなさんと鳴子温泉に集い、これからの新しい農と食について語り合しましょう！学生大歓迎!!

鳴子の米ゆきむすびや地元食材を使った料理での「食の交流会」も企画しています、ぜひご参加ください。

☆主 催：特定非営利活動法人 鳴子の米プロジェクト

共 催：鳴子ツーリズム研究会

☆日 時 平成29年11月26日(日) 13時30分～17時「フォーラム」

18時～「交流会」

☆会 場 (フォーラム) 宮城県大崎市鳴子公民館 (JR鳴子御殿湯駅前)

(交流会) 山ふところの宿 みやま (川渡温泉, 0229-84-7641)

☆内 容 第1部《フォーラム》 司会：フリーアナウンサー 大葉由佳氏

13:30～15:00 「鳴子の米⇒CSAの本場 アメリカ現地レポート」

講 師 塾長 民俗研究家 結城登美雄氏

河北新報社 報道部記者 門田一徳氏

15:15～17:00 トークセッション

講 師 結城登美雄氏×門田一徳氏×上野健夫氏(鳴子の米プロジェクト)

コーディネーター：大葉由佳氏



第2部《交流会》18:00～

宮城・鳴子の米ゆきむすびや地元食材を使った料理を囲み、語り合しましょう。

☆定員・対象 食や農、観光や地域づくりに関心のある方ならどなたでも。学生大歓迎!!

フォーラム：定員100名、交流会：定員25名

☆参加費 フォーラム：一般千円・学生500円、交流会：一般3千円・学生2千円(飲食費)

☆参加申込み 問合せ先に、氏名・住所(都道府県・市町村)・所属・電話番号・参加内容を平成29年11月22日(水)までに、FAX・メール・電話等でお申込みください。

☆お問合せ先 「特定非営利活動法人鳴子の米プロジェクト」事務局(平日9時～16時)

電話0229-29-9436、FAX0229-29-9437

e-mail [komepro181@yahoo.co.jp](mailto:komepro181@yahoo.co.jp) HP <http://www.komepro.org/>

## 【講師プロフィール】

### ☆「にっぽん・食の哲学塾」塾長 民俗研究家 結城 登美雄（ゆうき とみお）氏



山形県生まれ。山形大学卒業後、広告デザイン業界に入る。東北地方を中心に約600の農山村集落を訪ね歩き、「地元学」を提唱・実践。2004年、文部科学省芸術選奨受賞。東北大学大学院非常勤講師。地元学の思想と手法で、食の文化祭、なんでもや、共同店、鳴子の米プロジェクトなど、全国農山村の地域再生への多様な実践プロデュースに関わる。著書に「山に暮らす海に生きる 東北むら紀行」（無明舎出版）、「東北を歩く 小さな村の希望を旅する」（新宿書房）、「地元学からの出発」（農文協）

### ☆河北新報社 報道部記者 門田 一徳（もんでん かずのり）氏

大崎市古川生まれ。1997年に河北新報社入社。2006年、大崎市の「鳴子の米プロジェクト」の取材でコミュニティー支援型農業（CSA）を知る。東日本震災後、東北食べる通信など被災地のCSA事例を報道。日米教育委員会のフルブライト奨学生として16年9月から10カ月、ニューヨーク州を拠点に米国のCSA先進事例を調査・取材。17年8月、河北新報朝刊で7回連載「米国流直売経済」を担当した。



### ☆NPO法人鳴子の米プロジェクト 理事長 上野 健夫（うえの たてお）氏

宮城県大崎市鳴子温泉生まれ。宮城県立古川高校卒業後、長野県のハヶ岳中央農業実践大学校で学ぶ。中山平の南原地区でコメのほか、和牛の繁殖を手掛ける。鳴子の米プロジェクト立ち上げの数年前から、「日曜山村学校」という農業体験の場を自らづくり、作る人と食べる人がつながる大切さを実感してきた。農業・畜産の傍ら、鳴子温泉スキー学校の校長も務め、インストラクターやジュニアレーサーの指導を行っている。



### 【司会・コーディネーター】

### ☆フリーアナウンサー 大葉 由佳（おおば ゆか）氏

宮城県生まれ。約10年にわたり、NHK仙台局で「ウイークエンド東北」「ほっとみやぎ600」等、農家や漁師などに旬の食材、郷土食についてインタビューする番組を担当していた。NHKFM(全国放送)のラジオドラマ出演を機に、喜劇のセンスを見いだされ、2002年ごろから「笑い」をテーマとした表現活動が中心に。現在、担当しているラジオ番組(デイトエフエム、毎週日曜日の朝5:00~5:50放送)＝「one for wind～日曜日の朝の深呼吸」では、笑いの体操(ラフターヨガ)を毎週紹介。東北訛りと美しい標準語を織り交ぜ、30色の声で語り、演じている。

